

榛原健康増進エリア基本構想策定市民ワークショップ

ワークショップの概要

ワークショップの位置付け

榛原健康増進エリアは、平成12年（2000）10月に保健福祉医療ゾーン用地として、榛原町（当時）が取得しました。その後、何度も整備の話が浮上しましたが、様々な事情により実現に至りませんでした。

近鉄榛原駅周辺まちづくり基本構想において健康増進エリアと位置づけており、今回市有地の有効活用の観点から、今後の整備に関する基本構想を策定することになりました。基本構想策定にあたり、市民の皆様の声を参考にするために今回ワークショップを開催します。

ワークショップの対象エリア



ワークショップの目的

- ・榛原健康増進エリアのより良い発展と活性化を図るために、まちの将来像について話し合います。
- ・榛原健康増進エリアに求められる機能や空間イメージを議論し、これから策定する整備のコンセプト・基本的な方針について、基本構想の参考にします。
- ・多世代の市民や就労、就学者など多様な主体が継続して地域の問題解決やまちづくりに参画するきっかけをつくります。

ワークショップの日程

- ① 10/16 WS :「20年後のあるあなたの理想の暮らし方・過ごし方」
- ② 11/26 WS :「理想の暮らし方・過ごし方を実現するために榛原健康増進エリアに必要な機能」
- ③ 1/21 WS :「理想の暮らし方・過ごし方を実現するため榛原健康増進エリアに必要な施設・活動」

ワークショップの参加者の皆さま

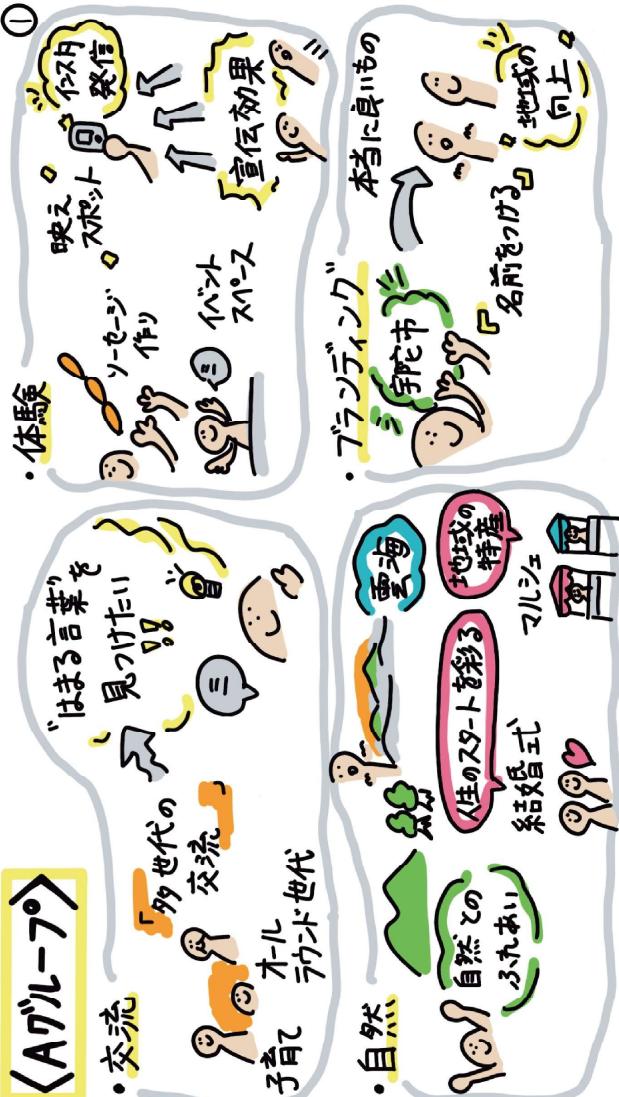
応募いただいた方にワークショップにご参加いただいております。
榛原連合自治会 東榛原まちづくり協議会 横原地区まちづくり協議会 宇陀市商工会
宇陀市觀光协会 宇陀市老人クラブ連合会 宇陀市社会福祉協議会 宇陀市女性の会
榛生昇陽・宇陀高校 公募メンバーより 【合計23名】

ワークショップの手順

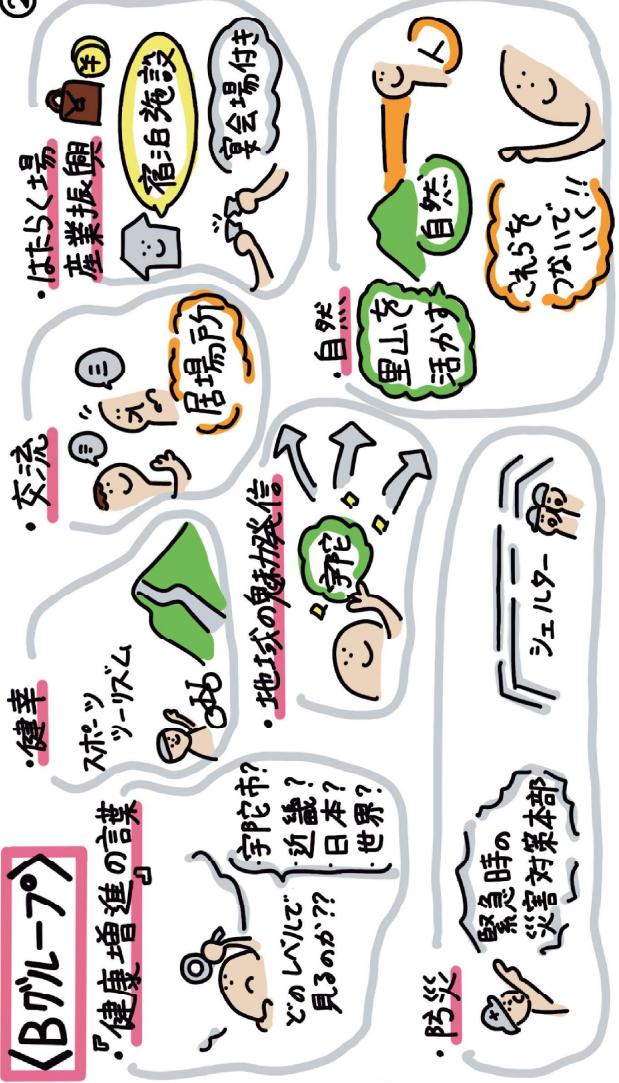
- STEP 1 自己紹介 STEP 2 書き込みタイム STEP 3 付箋紙を貼りながら、STEP 4 まとめ方の検討

第2回ワーキングショッピングのテーマ：理想の暮らし方・過ごし方を実現するために樺原健康増進工リニアに必要な機能

〈Aグループ〉



〈Bグループ〉



〈Cグループ〉



〈Dグループ〉

